



8月 園だより

ようやく梅雨が明け、眩しい太陽の陽射しと共に夏がやってきました。長らく続くコロナ禍での生活にはなかなかはじめない所もありますが、こどもたちにとって楽しい夏の遊びがたくさん楽しめるように工夫していきたいと思います。また暑さから体調を崩しやすい季節でもありますので家庭でも、園でも健康管理・安全管理にも注意していきたいですね。

令和3年度
8月号
中央こども園

8月の予定

- 20日：交通安全
- 23日：身体計測
- 30日：内科検診
- 31日：1号認定夏期休業終了
- ※避難訓練は日付を知らせず実施します

年間行事でお知らせしていました9/16(木)の2・3歳児バス遠足をコロナ対策の為、中止とさせていただきます。

- 職員研修予定**
- 2日：給食会議
 - 6日：リーダー会議
 - 7・21日：ペアレンツプログラム（安岡・三ヶ尻・園田・前田・宮田）
 - 17~19日：キャリアアップ研修会【保護者支援・子育て支援】（小林・阿部沙）
 - 20日：職員会議
 - 21日：杵築市保育協議会職員研修会（アレルギー対応）【オンライン】
 - 23日：保育コーディネーター養成研修（園田）
 - 25日：認定こども園新規採用懇意研修会（吉岩）
 - 27日：給食担当者研修（小林・松田）
 - 27日：認定こども園研修会（園田・岡田）
 - 30~1日：キャリアアップ研修【幼児教育分野】（安部雄・矢野夏）

- ～園長出張～
22日：からだを良くする「食育」と「農業」 つくば国際会議場
～実習生等受け入れ～
2~13日：中村学園2年生
16~27日：別府溝部短期大学2年生【2名】

中央夏まつり

7/9(金)に中央夏まつりを行いました。コロナ禍ということで今年も園児、保育者のみでの開催でしたが、ゲームや食事など思い思いに楽しんでいましたよ。



- 新入園児紹介**
- 藤原 つぐみさん (ひよこぐみ)
 - 中根 結弦さん (こあらぐみ)
 - なかよく
 - 遊ぼうね

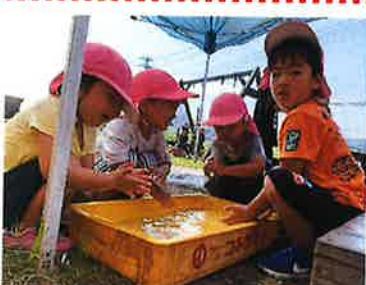


不審者訓練

7/12(月)に杵築日出警察の方を迎えて、不審者訓練を行いました。不審者役の警察官がミニ園庭のフェンスを乗り越えて園内に侵入するという訓練でしたが、本番ながらの迫力に思わず泣いてしまう園児もいましたよ。起こってほしくはないのですが、日頃の訓練が命を守るということが再確認できました。今後も危険個所の見直し、緊急時の対応の確認など再度確認しながら、園児の安全を守っていきたいと感じました。

駐車場でのお願い

最近、園児のお迎え後に子どものみで門を開けて駐車場へ出ようとしたり、お迎えがまだの園児がお迎えの家庭について駐車場の門を抜けたりといった出来事が続いています。職員間でも送迎時にはより一層の注意を徹底し、園児に対しても年齢ごとにわかりやすく伝える等しながら命を守ることを徹底していきたいと思います。保護者の皆様にも意識していただくことでさらに安心安全が保障されますので駐車場での行動には注意していただくようにご協力お願いします。



きりん組
氷冷たくて気持ちいいね

ぱんだ組
お兄ちゃんが絵本読んでくれたよ

らいおん組
園庭でも水遊び色々

とら組
スイカ割りおもしろい



ひよこ組
膝の上で絵本たのしいね

りす組
ズボン履けるよ

らっこ組
やっぱり水遊び気持ちいいね

こあら組
きゅうりできた？

うさぎ組
金魚すくいごっこ上手にできるかな



7月20日発行

梅雨明けとともに、猛暑の季節になりました。この時期に起こりやすいのが食中毒、そして熱中症です。また、今年はRSウイルス感染症の発症も増えています。コロナウイルスとダブルパンチを受けないように今一度予防対策を見直しましょう。



夏に多い食中毒（表参照）

<食中毒の症状>

- 多いのは、下痢、腹痛、嘔吐
- 子どもの場合は、下痢や嘔吐から脱水症状を起こしやすいので要注意

<家の中に潜む食中毒の危険>

- 冷蔵庫が落とし穴：食材は詰めすぎず（7割程度）、10℃以下に保つ（15℃以上は菌の増殖促進）
- 肉を使った後は必ず手を石鹼で洗い、まな板は熱湯で洗う



熱中症

まずは予防！！

- 日傘、帽子で暑さを避ける
- こまめに水分補給をする
- ベビーカーの高さは温度が高くなりがち
熱い日は特に注意が必要

熱中症の症状

- めまい、立ち眩み、流れるような汗、吐き気倦怠感
- 応急処置
 - 横になり、身体を冷やす（氷をポリ袋に入れタオルでくるむ）
 - 部位は、首、脇の下、太ももの付け根、ひざの裏



RSウイルスについて

例年12月～2月の冬季に発症する幼児感染症ですが、今年は6月～7月の発症が多いようです。

- 潜伏期は2～8日、症状は、咳、鼻汁、発熱などの風様の症状が続きます。
- 熱や咳、鼻汁が治まり体力が回復したら登園できるようになります。
- 感染経路は接触感染と飛沫感染です。コロナ対策と合わせて手洗い、マスクなどを励行しましょう。

主な食中毒と食材および予防対策

- ① サルモネラ菌（牛肉たたき、レバ刺し、生卵、マヨネーズ）
- ② 腸管出血性大腸炎（O-157）（肉食による二次感染）
- ③ 腸炎ビブリオ（魚介類の刺身、すし、野菜の一夜漬け）
- ④ カンピロバクター（鶏肉、飲料水、サラダ）
- ⑤ ウエルシュ菌（カレー、シチュー、スープ、めんつゆ）
- ⑥ 黄色ブドウ球菌（おにぎり、弁当、菓子）
- ⑦ ポツリヌ菌（缶詰、瓶詰、保存食）
- ⑧ ノロウイルス（生カキ、アサリの和え物）

<食中毒の予防の三原則>

- ① **菌を付けない**：野菜はボールにざるを重ねて水を流しながら洗う。肉はまな板に牛乳パック等をしいて切る。
- ② **菌を増やさない**：常温に放置しない。冷凍食品の解凍は電子レンジや流水で。
- ③ **菌をやっつける**：熱処理、冷凍処理、漂白剤などで消毒